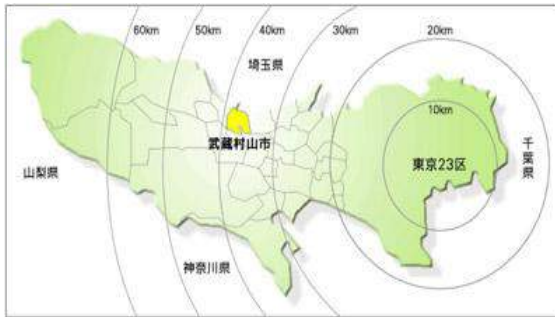


# 武蔵村山市南部地域包括支援センター



武蔵村山市は、

東京都の多摩地域北部に位置し、  
人口は約72,000人  
昭和40年代より開発された  
ベッドタウンだが、  
市内に鉄道は通っていない・・・  
市民の足は、主にマイカーやバス。

武蔵村山市社会福祉協議会が  
市から委託されている  
地域包括支援センターで  
高齢者の総合相談支援を行っている。

平成27年12月より  
機能強化型包括となり  
第1層生活支援コーディネーターが配置され  
支え合いの地域づくりを推進している。



なんぷーちゃん



## 伴走支援を依頼した理由

**歩いて通える  
「介護予防サロン」  
を増やしたい!!**

そこで、モデル事業を開始したけれど・・・。

# どんなモデル事業か？

期間：28年度1年間

会場：自治会館（1年間無償貸与）

開催日：毎週水曜日

主催：地域包括支援センター

（↑ここを住民主体にしないと、市内各地にサロンを増やせない!!）

内容：介護予防を目的とした脳トレ。

市内の老人保健施設のセラピストが無料で体操を指導。

介護予防リーダーがレクリエーションゲームを実施。

月1回食事会。

参加者は、徒歩200メートル圏内から集まる高齢者。

平均年齢80歳。最高齢は91歳。3分の1は、要支援認定者。

住民主体のサロンにしたいが、担い手は？



# 伴走支援プロジェクトの内容

**サロンサポーター「お互いさまリーダー」養成講座を開催。**

**2日間の講義とサロンでの実習をととして、住民の中から担い手を育成。**



**平成28年度「武蔵村山市サロンサポーター」**

**「お互いさまリーダー」養成講座**



**歩いて通えるサロンづくりをめざして！**